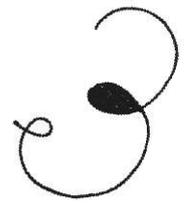
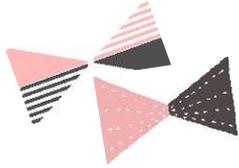


おひさまだより



2023年3月号

社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園 園長 田淵弘子

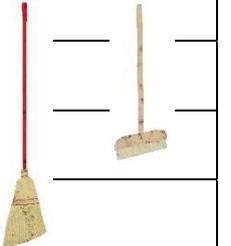


新型コロナウイルスの流行が始まって、3回目の春を迎えました。園だよりの中にもご理解・ご協力をお願いする内容の記載が多かったですね。ここ数日は落ち着いてきている様子に安堵していますが、子どもたちの命を預かっている保育園としては手放しには喜べないのが事実です。今後も世情を見ながら対応していくので、これからもご協力をよろしくお願いいたします。

無事に3月を迎えることができました。卒園を迎えるぞう組。進級をする子どもたち。3月は子どもたちの成長を感じずにはいられない時期です。1年を振り返ると、成長した子どもたちの姿に感慨深いものがあります。常に身近で力を貸してくださった保護者の支えがありましたこと、職員一同心より感謝しております。進級をするクラスは懇談会を予定しております。短い時間ですが、子どもたちの成長を話したり、次年度のお知らせをお伝えしたりしますので、ご出席をよろしくお願いいたします。



3月の行事

2日(木) 英語であそぼう	
4日(土) 懇談会(1歳児 あひる組・2歳児 りす組 3歳児 うさぎ組・4歳児 きりん組)	
8日(水) おはなし会(3歳児 うさぎ組・4歳児 きりん組・5歳児 ぞう組) バイキング(4歳児 きりん組・5歳児 ぞう組)	
10日(金) 避難訓練	
14日(火) お別れ会	
16日(木) 英語であそぼう	
20日(月) 幼児誕生会	
22日(水) バイキング(4歳児 きりん組・5歳児 ぞう組)	
25日(土) 卒園を祝う会	
27日(月) 乳児誕生会	



あひる組



今まで手伝いすぎたところ、甘やかしてしまったところに気付き、一人でできることを多くしていこうと話合いました。子どもたちの『やってみよう』の行動を大切に見守っています。保育士の声掛けにより自分で行動したり、準備したりできることも沢山あります。やってみようとチャレンジする姿もあります!!でも…お片付けは苦手なようです。この成長をりす組につなげていきたいです。

りす組



4月から幼児クラスです。まだ甘えたい気持ちと、「もう、うさぎ組」と大きくなる期待を小さな胸に膨らませていることでしょう。進級という階段を登った先で、どのような姿を見せてくれるのか楽しみです。友だちとの関わりを求め、一緒に遊んだり、話しかけ会話を楽しんだり、心が通じ合う優しい時間が生まれています。

うさぎ組



まだまだ手のかかるうさぎ組ですが、自分のことだけでなく、相手が困っていると声をかけたり助けたり、【自分が~!!】の世界から相手の存在に気付き行動ができるようになってきました。きっと友だちにしてもらった時の心地よさを感じているからこそ、相手にもしてあげる心が育まれてきたのでしょう。トラブルも自分の思いを保育士や友達に伝えることも少しずつできています。『おはようございます』の声掛けに『おはよう~』と応えてくれるうさぎ組。挨拶が気持ちいいと思わず嬉しくなる私です。

きりん組



制作等を見ていると、ひとりひとりが自分のイメージで取り組んでいるのがわかります。出来あがりも大切ですが、作り上げる過程も大切に見守っています。ハサミも随分上手になってきました。友だちの作品を見て、『じょうずだね』『きれいだね』など声もかけられるようになりました。4月からぞう組。どんなお兄さんお姉さんになってくれるのか楽しみです。

ぞう組



卒園を前にお別れ遠足やなかよし会が終わり、充実した毎日を過ごしています。そのまなざしは暖かい春の日差しのように輝いています。卒園まであと1ヶ月。園生活の思い出をぎゅっと抱きしめて、卒園までの日々を過ごしてほしいです。お別れも寂しいですが、子どもたちの心は新しい未来へ向かって期待に膨らんでいることでしょう。



お知らせ

①

② 4月からコップは園で紙コップを用意します。現在各ご家庭で用意していただいているコップは、園では使用しませんので、お持ちいただかなくて結構です。

